



2021年度
QFT – Plusチェックシート評価まとめ
(回答：43施設)

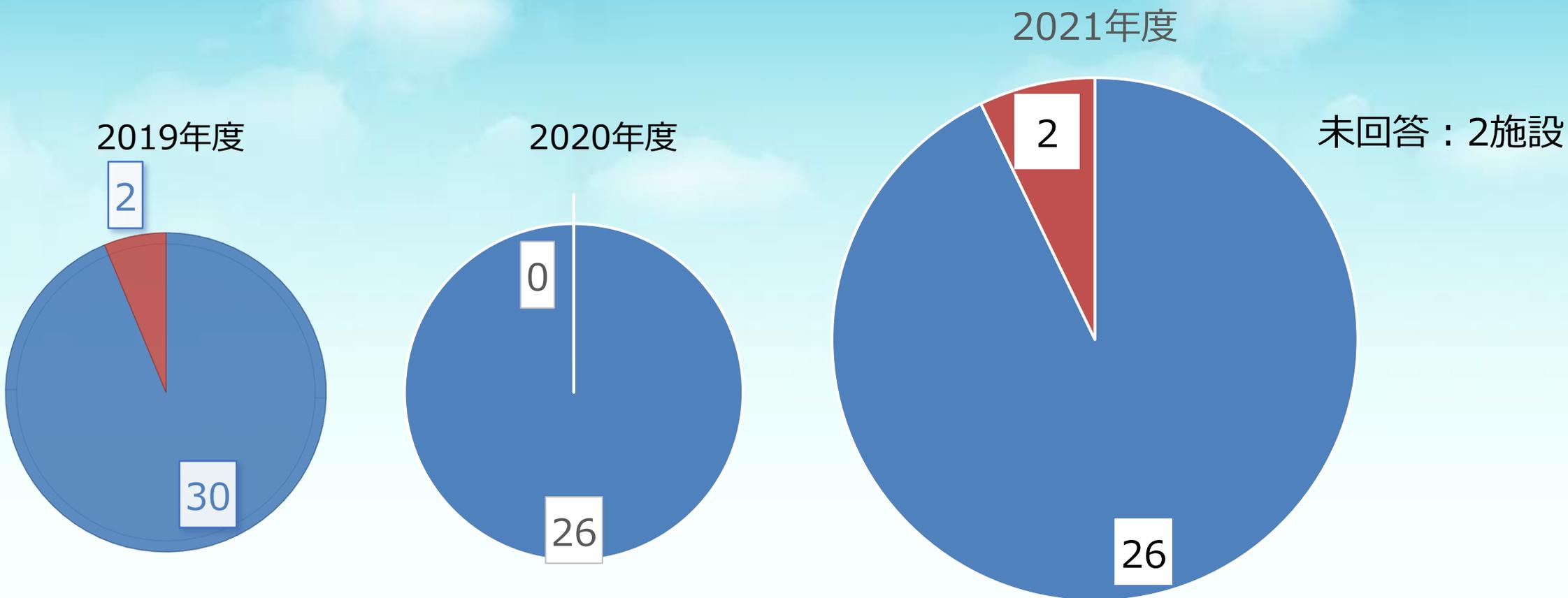


2022年7月31日
結核感染診断研究会

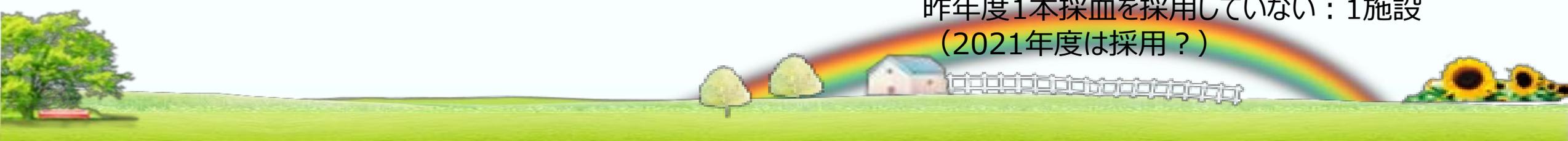
国立病院機構埼玉病院
岩崎康治



1本採血採用施設での分注までの時間（48時間以内）



昨年度1本採血を採用していない：1施設
(2021年度は採用?)

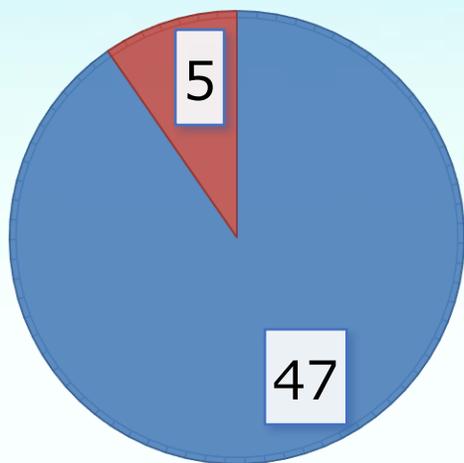




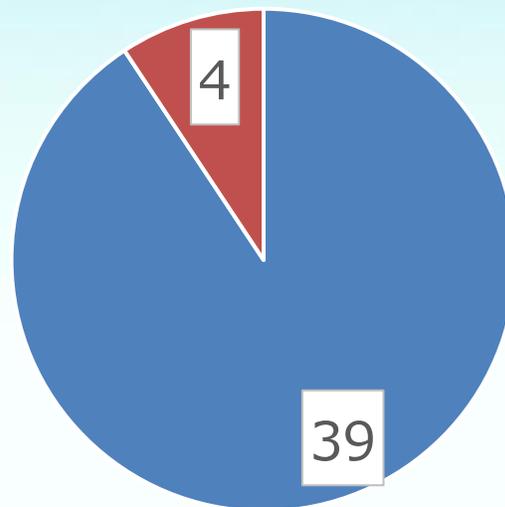
採血条件の周知

採血前採血管の保管条件 (4~25℃) ・採血時の温度 (22±5℃) ・室温・採血管を室温に戻している (22±5℃) ・
採血量の厳守 (黒い印の範囲内) ・採血後の混和法・採血後の保存温度の厳守・採血時間依頼書等への記載

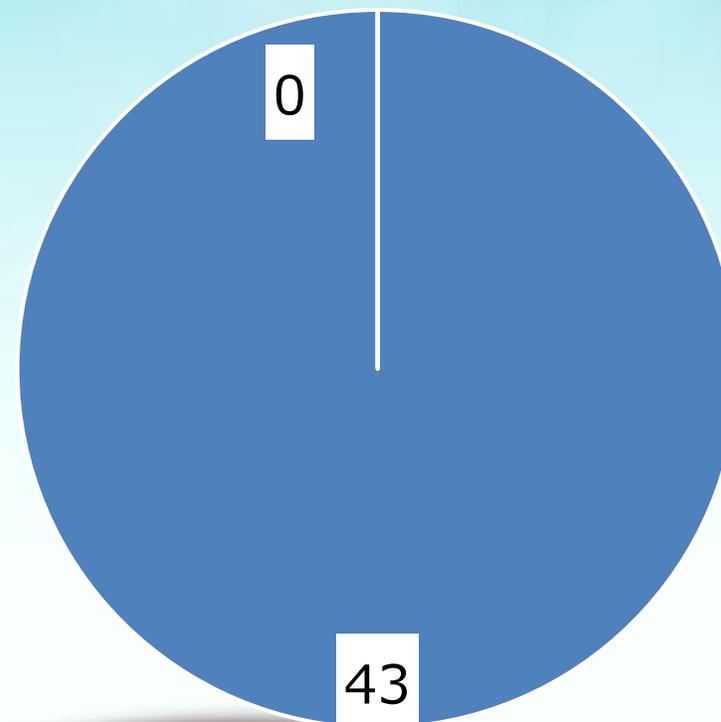
2019年度



2020年度



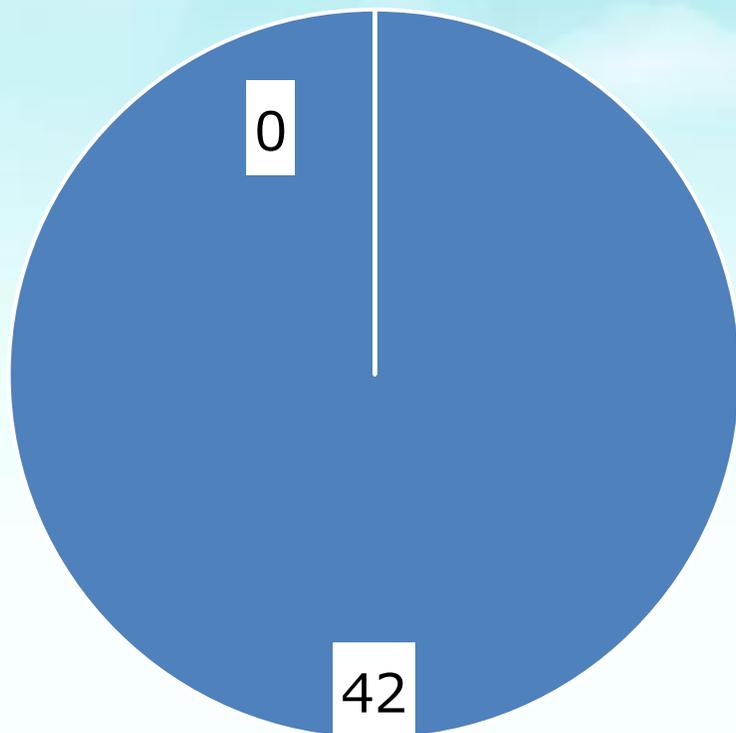
2021年度





QFTプラスチューブ検体の培養をしている場合 培養・遠心条件の指示をしているか

2021年度



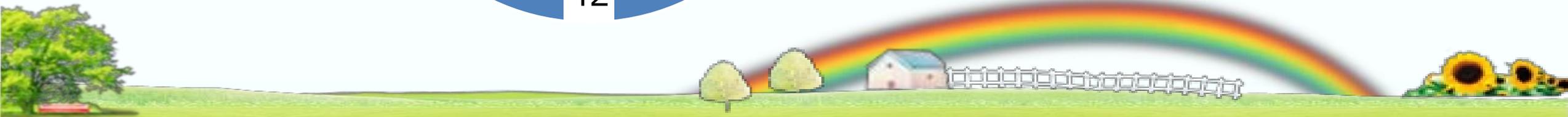
培養条件

温度：37±1℃

時間：16～24時間

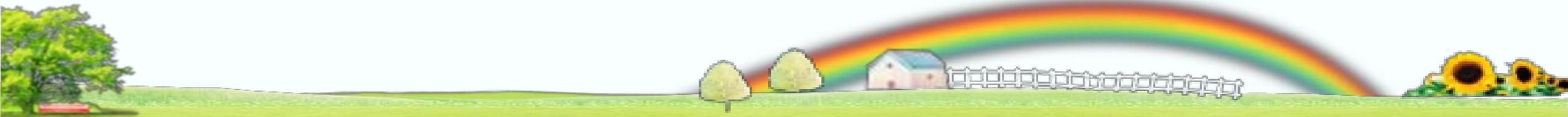
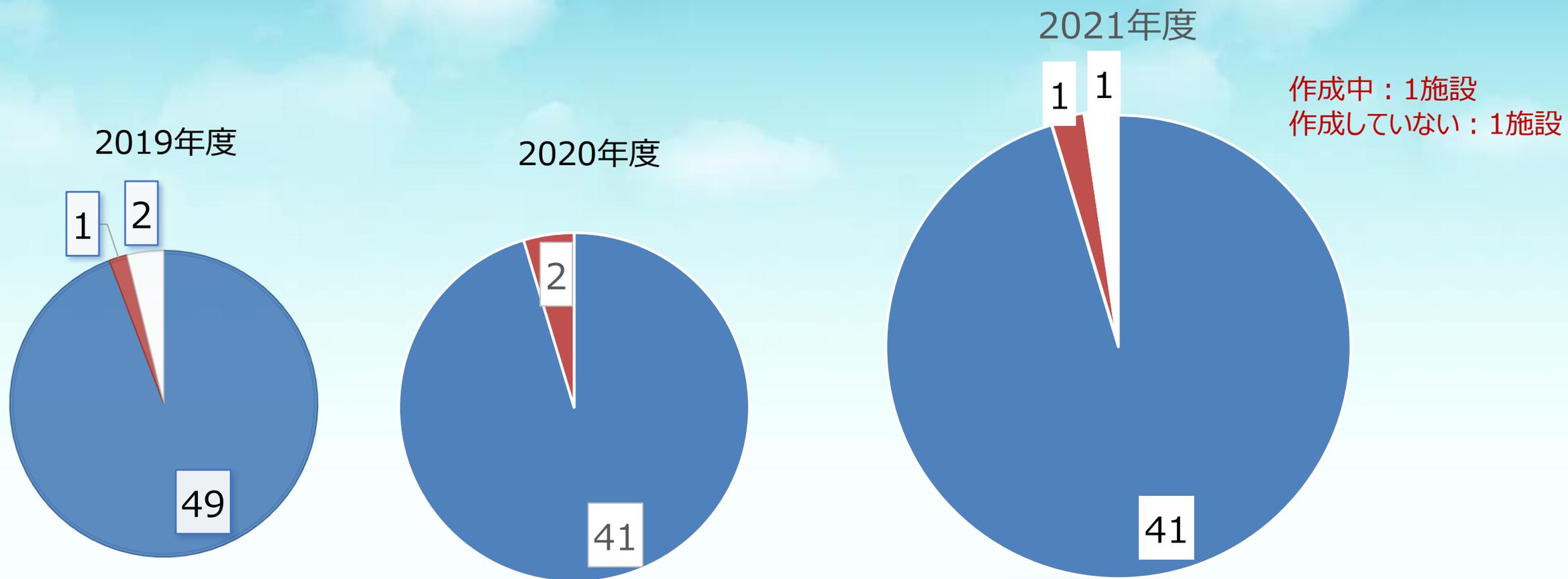
遠心条件：2000～3000RFC (g)
15分

未回答：1施設





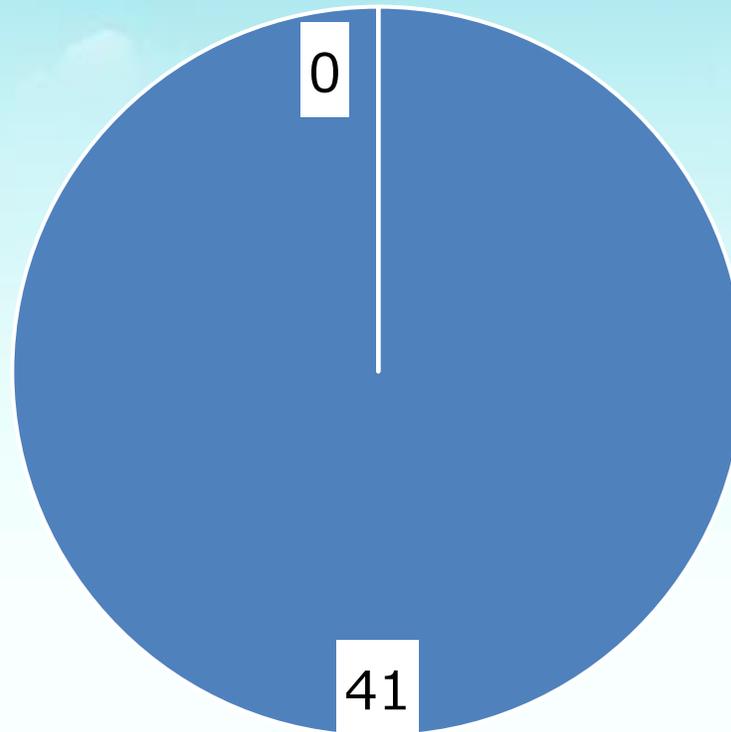
標準作業手順書（SOP）の作成について





手順を変更した場合のSOPの更新について

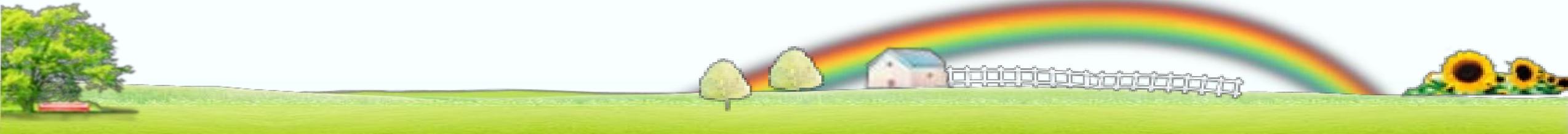
2021年度



SOPの更新をしている：41施設

作成中：1施設

作成していない：1施設

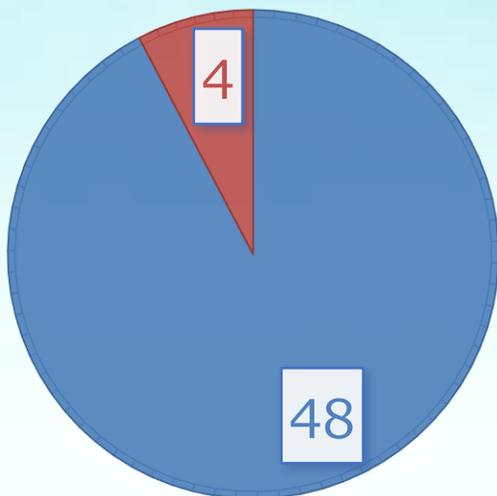




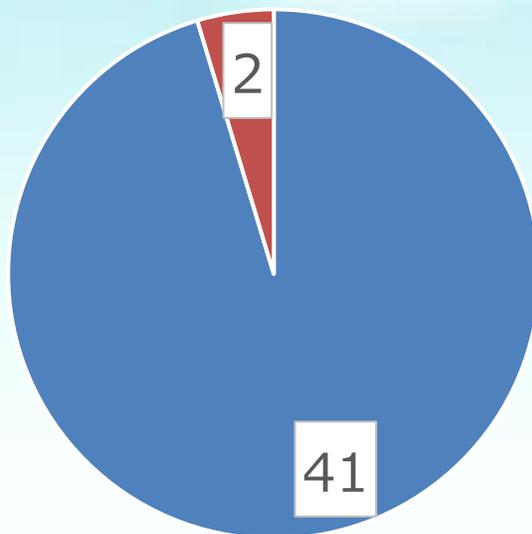
測定波長 (測定波長 : 450nm 対照波長 : 620~650nm)

2021年度

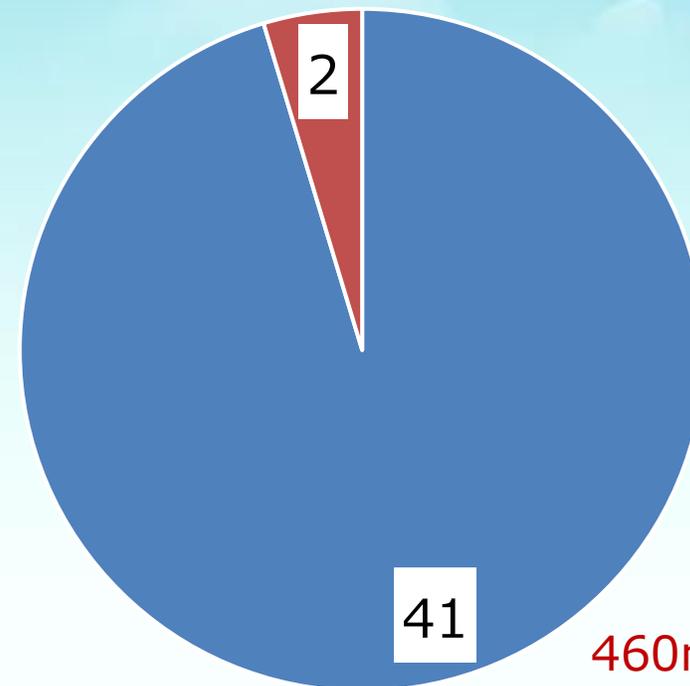
2019年度



2020年度



D評価 : 機器の設定を確認していない

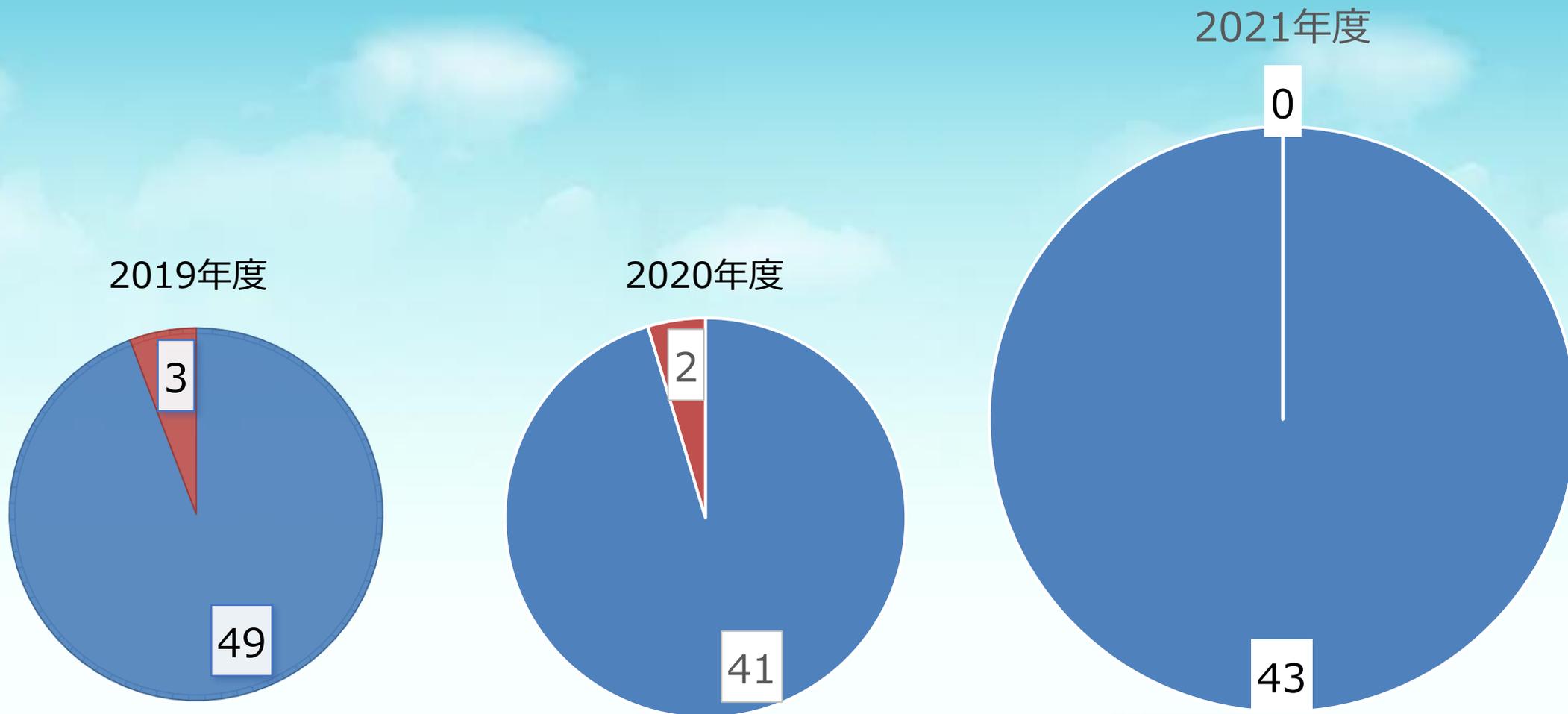


460nm : 1施設
420nm : 1施設
昨年度はA評価





反応停止から測定までの時間（最大5分）



D評価：未回答 2施設

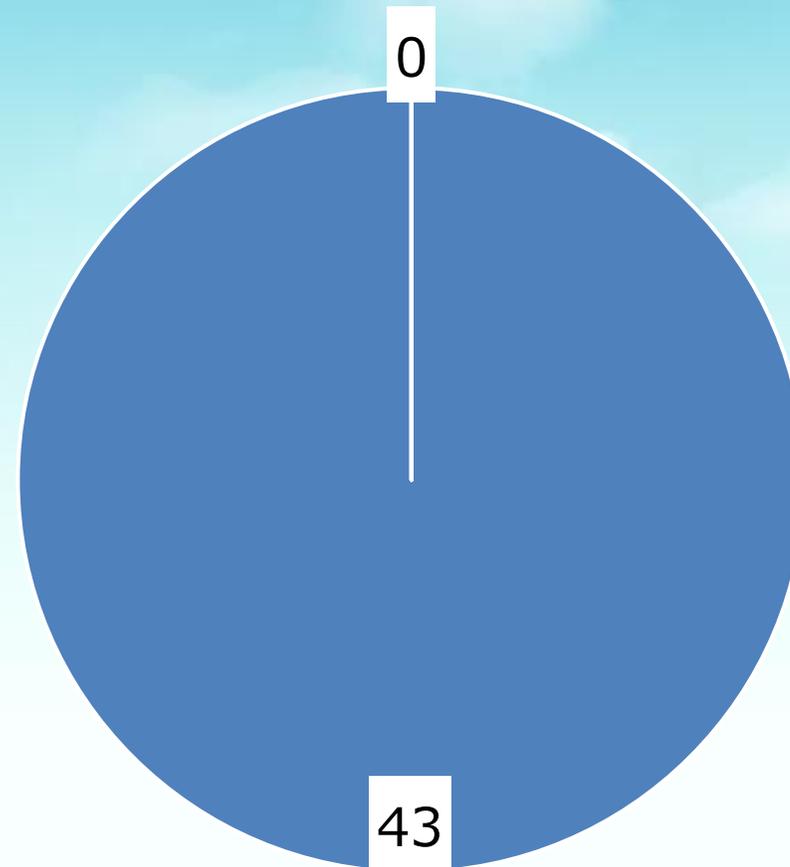




洗淨回数（6回）

2021年度

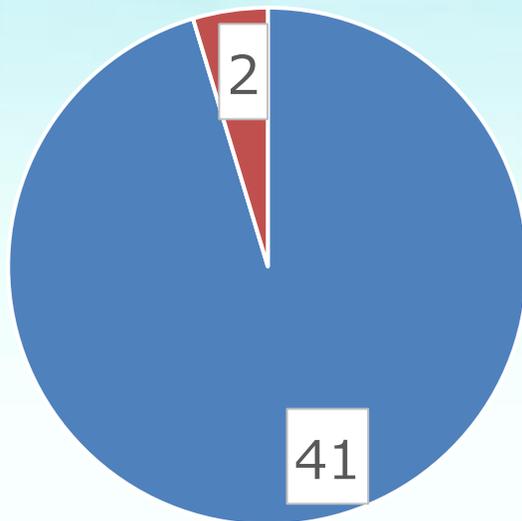
0



2020年度

2

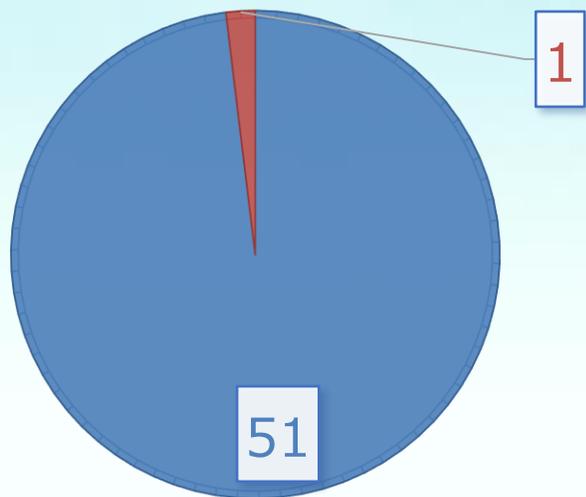
41



2019年度

1

51



D評価：未回答 2施設





まとめ

- 昨年同様43施設からの回答
- 2019年度から3カ年の結果を提示し、年々明らかな改善が見られる
- 相変わらず未回答が見受けられた
- 標準作業書（SOP）の作成していない施設が1施設（昨年度から1施設が作成途中である）
- 作業手順の変更があった場合、SPOは適切に更新されている
- 測定波長について報告間違いと思われる施設が見受けられた（いずれも昨年度はA評価）

